

## アンケート集計結果（動向調査）

### 【届出】

#### 1 複数の届出にきた人の人数及び割合

届出目的	人数	比率
①住民変更	233	<b>53.0%</b>
②戸籍届出（死亡以外）	34	7.7%
③印鑑登録	103	23.4%
④特別永住	9	2.0%
⑤死亡届・埋火葬許可	13	3.0%
⑥母子手帳・妊婦健診助成券	18	4.1%
⑦国保・医療	25	5.7%
(空白)	5	1.1%
総計	440	100.0%

届出目的手続数	人数	比率
<b>1つの手続きをしにきた</b>	<b>331</b>	<b>85.5%</b>
2つの手続きをしにきた	49	12.7%
3つの手続きをしにきた	2	0.5%
(空白)	5	1.3%
総計	387	100.0%

届出目的組合せ		人数	比率
<b>①住民変更のみ</b>		<b>183</b>	<b>47.3%</b>
①住民変更	②戸籍届出（死亡以外）	5	1.3%
①住民変更	③印鑑登録	20	5.2%
①住民変更	③印鑑登録 ⑦国・医	2	0.5%
①住民変更	⑦国・医	23	5.9%
②戸籍届出（死亡以外）		28	7.2%
②戸籍届出（死亡以外）	④特別永住	1	0.3%
<b>③印鑑登録のみ</b>		<b>81</b>	<b>20.9%</b>
④特別永住のみ		8	2.1%
⑤死亡届・埋火葬許可のみ		13	3.4%
⑥母子手帳・妊婦健診助成券のみ		18	4.7%
⑦国保・医療のみ		0	0.0%
(空白)		5	1.3%
総計		387	100.0%

#### <届出>

・届出目的手続数表から、

全体の**85.5%**が1つだけ手続きをしていることが分かる。

・届出目的組合せ表から、

住民変更のみ手続きをしている人が全体の**47.3%**にあたり、最も多いことが分かる。

次に印鑑登録のみ手続きをしている人が全体の**20.9%**にあたり、2番目に多いことが分かる。

## 2 複数の届出にきた人の届出組合せ

届出関連手続	人数	比率
①国保	37	9.6%
②後期高齢	13	3.4%
③乳幼児・こども医療	30	7.8%
④母子医療	2	0.5%
⑤障害者・高齢期移行医療	9	2.3%
⑥児童手当	36	9.3%
⑦介護保険	23	5.9%
⑧小中学校	10	2.6%
(空白)	300	77.5%
総計	460	

届出関連手続数	人数	比率
1つの手続きをしにきた	37	9.6%
2つの手続きをしにきた	30	7.8%
3つの手続きをしにきた	17	4.4%
4つの手続きをしにきた	3	0.8%
(空白)	300	77.5%
総計	387	100.0%

関連手続組合せ				人数	比率
①国保				17	4.4%
①国保	②後期	⑤障・高医	⑦介護保険	2	0.5%
①国保	②後期	⑦介護保険		2	0.5%
①国保	③乳・こ	⑥児童手当		5	1.3%
①国保	③乳・こ	⑥児童手当	⑧小中学校	1	0.3%
①国保	③乳・こ	⑧小中学校		2	0.5%
①国保	⑤障・高医			1	0.3%
①国保	⑤障・高医	⑦介護保険		1	0.3%
①国保	⑥児童手当			1	0.3%
①国保	⑥児童手当	⑧小中学校		1	0.3%
①国保	⑦介護保険			4	1.0%
②後期高齢	⑤障・高医	⑦介護保険		2	0.5%
②後期高齢	⑦介護保険			7	1.8%
③乳幼児・こども医療				3	0.8%
③乳・こ	④母子医療	⑥児童手当		2	0.5%
③乳・こ	⑥児童手当			13	3.4%
③乳・こ	⑥児童手当	⑧小中学校		2	0.5%
③乳・こ	⑧小中学校			2	0.5%
⑤障害者・高齢期移行医療				2	0.5%
⑤障・高医	⑦介護保険			1	0.3%
⑥児童手当				10	2.6%
⑥児童手当	⑧小中学校			1	0.3%
⑦介護保険				4	1.0%
⑧小中学校				1	0.3%
(空白)				300	77.5%
総計				387	100.0%

### <届出>

・届出関連手続数表から、

全体のおよそ77%が関連手続きをしていないことが分かる。また、残りのうち9.6%の方が国保の手続きが必要であり、9.3%の方が児童手当の手続きが必要となっている。

・関連手続組合せ表から、

①国保を関連手続きとしている人が全体の8.0%にあたり、最も多いことが分かる。

### 3 届出と合わせて取得された証明書の組合せ

証明書の種類	人数	比率
①住民票	118	30.5%
②戸籍	19	4.9%
③印鑑	88	22.7%
④課税	3	0.8%
⑤納税	0	0.0%
⑥車検用	0	0.0%
⑦固定資産	0	0.0%
(空白)	195	50.4%
総計	423	

証明書の種類 組合せ数	人数	比率
1つの手続きをしにきた	156	40.3%
2つの手続きをしにきた	36	9.3%
(空白)	195	50.4%
総計	387	100.0%

証明書の種類組合せ		人数	比率
①住民票		84	21.7%
①住民票	②戸籍	6	1.6%
①住民票	③印鑑	26	6.7%
①住民票	④課税	2	0.5%
②戸籍		11	2.8%
②戸籍	③印鑑	2	0.5%
③印鑑		60	15.5%
④課税		1	0.3%
(空白)		195	50.4%
総計		387	100.0%

#### <届出>

・証明書の種類組合せ表から、

- ①住民票の手続きをしている人が全体の30.5%にあたり、最も多いことが分かる。
  - ③印鑑の手続きをしている人が全体の15.5%にあたり、2番目に多いことが分かる。
  - ⑤～⑦の税関係の証明書を取得した人は0であり、住所異動などに伴う証明書のニーズが低いことが分かる。
- また、全体の50.4%は証明書交付を必要とされていない。

## 【証明】

### 1 複数の証明に来た人の人数及び割合

証明書の種類	人数	比率
①住民票	852	57.5%
②戸籍	259	17.5%
③印鑑	387	26.1%
④課税	97	6.5%
⑤納税	10	0.7%
⑥車検用	19	1.3%
⑦固定資産	39	2.6%
(空白)	27	1.8%
総計	1690	

証明書の種類 組合せ数	人数	比率
1つの手続きをしにきた	1267	85.5%
2つの手続きをしにきた	168	11.3%
3つの手続きをしにきた	20	1.3%
(空白)	27	1.8%
総計	1482	100.0%

証明書の種類組合せ		人数	比率
①住民票		680	45.9%
①住民票	②戸籍	37	2.5%
①住民票	②戸籍 ③印鑑	8	0.5%
①住民票	②戸籍 ④課税	5	0.3%
①住民票	③印鑑	72	4.9%
①住民票	③印鑑 ④課税	6	0.4%
①住民票	③印鑑 ⑦固定資産	1	0.1%
①住民票	④課税	42	2.8%
①住民票	⑥車検用	1	0.1%
②戸籍		196	13.2%
②戸籍	③印鑑	11	0.7%
②戸籍	⑤納税	1	0.1%
②戸籍	⑦固定資産	1	0.1%
③印鑑		287	19.4%
③印鑑	④課税	2	0.1%
④課税		41	2.8%
④課税	⑤納税	1	0.1%
⑤納税		8	0.5%
⑥車検用		18	1.2%
⑦固定資産		37	2.5%
(空白)		27	1.8%
総計		1482	100.0%

#### <証明>

・証明書の種類 組合せ数表から、

全体の85.5%が1つだけ手続きをしていることが分かる。また、住民票を取得した人は57.5%、印鑑証明を取得した人は26.1%であり、戸籍が17.5%となっている。（重複があるため、合計は100%を超える数値となっている）

・証明書の種類組合せ表から、

①住民票の手続きをしている人が全体の57.5%にあたり、最も多いことが分かる。

③印鑑の手続きをしている人が全体の19.4%にあたり、2番目に多いことが分かる。

④～⑦の税証明のみを取っている人は7.1%であり、住民票や印鑑等と合わせて取得している人は3.9%である。